

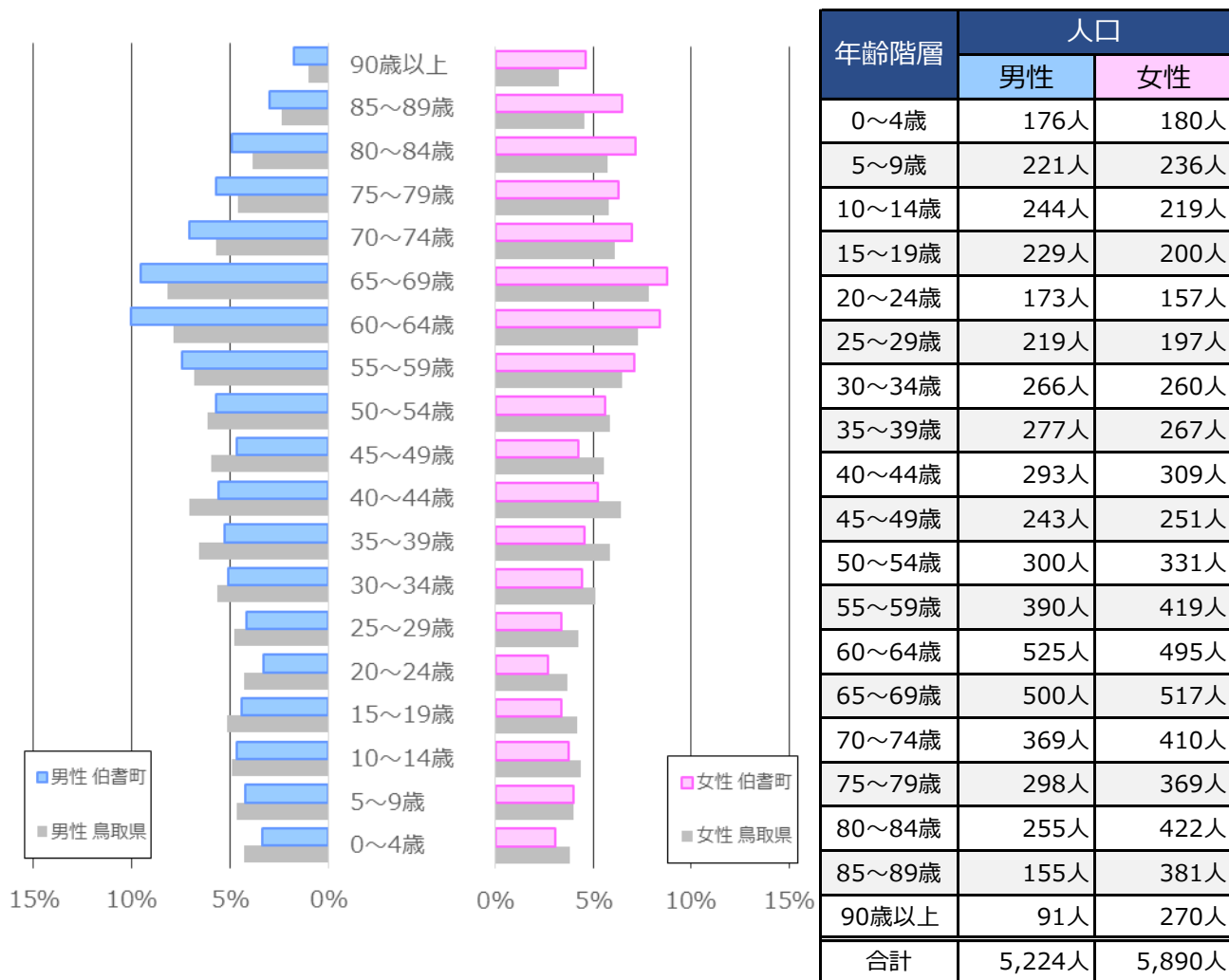
【別冊】各市町村の状況 - 伯耆町

1. 概要

人口総数	11,114人	
高齢化率	36.3%	
	国保	後期
被保険者数	2,616人	2,082人
人口に占める被保険者数の割合	23.5%	18.7%
平均年齢	57.4歳	83.6歳

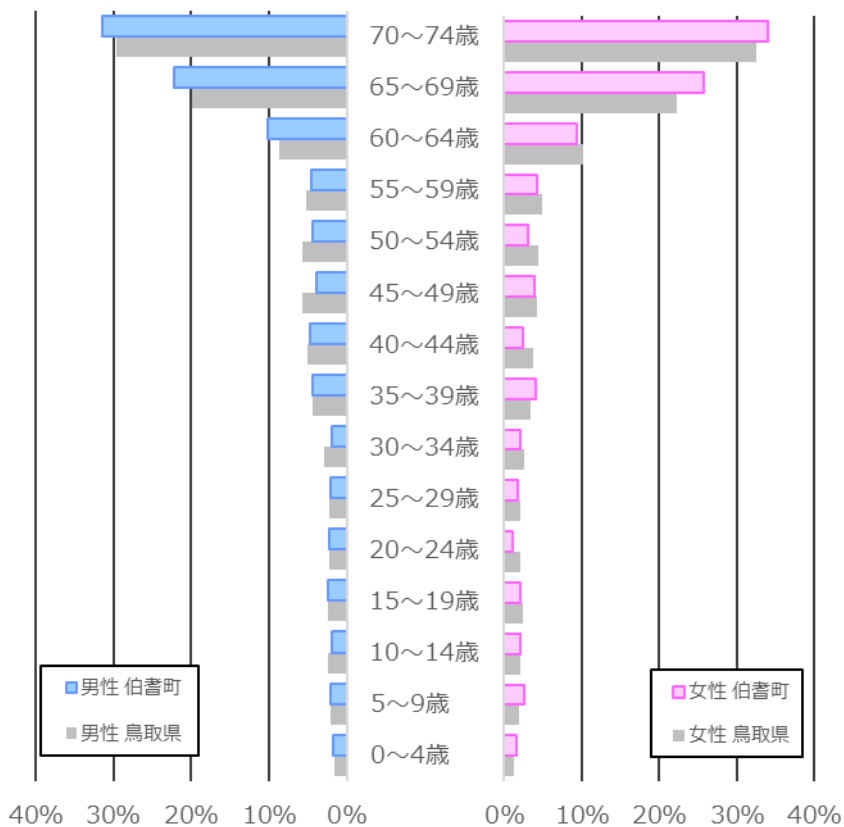
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和3年度累計)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



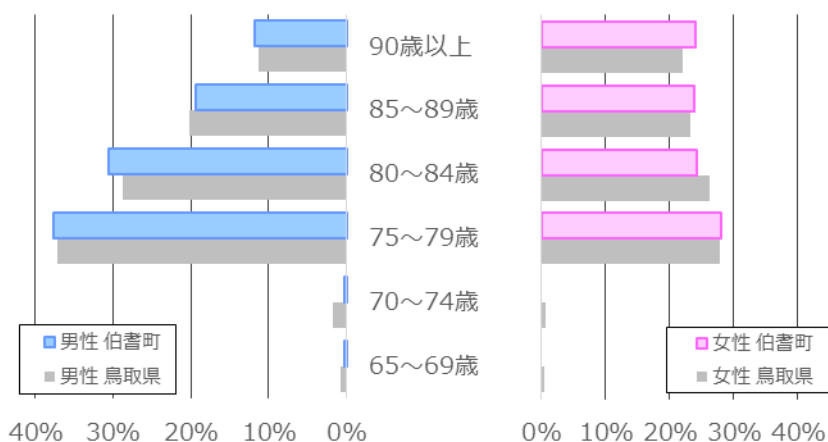
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和3年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド（令和3年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	23人	21人
5~9歳	28人	34人
10~14歳	26人	27人
15~19歳	31人	27人
20~24歳	29人	15人
25~29歳	27人	22人
30~34歳	25人	27人
35~39歳	58人	53人
40~44歳	62人	32人
45~49歳	52人	50人
50~54歳	58人	39人
55~59歳	59人	55人
60~64歳	134人	122人
65~69歳	292人	333人
70~74歳	413人	442人
合計	1,317人	1,299人

後期 後期被保険者数ピラミッド（令和3年度）

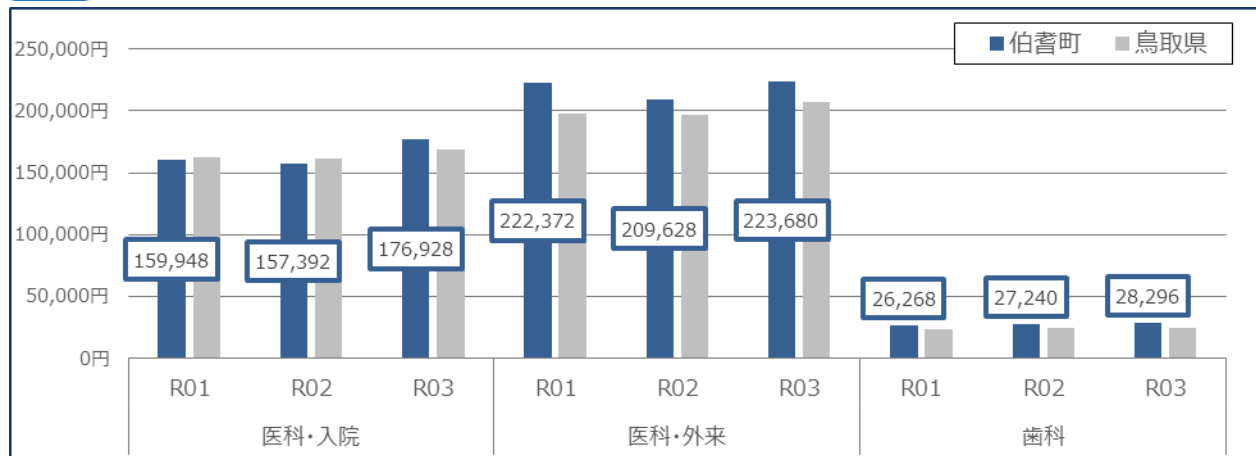


年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	2人	0人
70~74歳	2人	0人
75~79歳	300人	361人
80~84歳	243人	312人
85~89歳	154人	306人
90歳以上	94人	308人
合計	795人	1,287人

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和3年度累計）

2. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

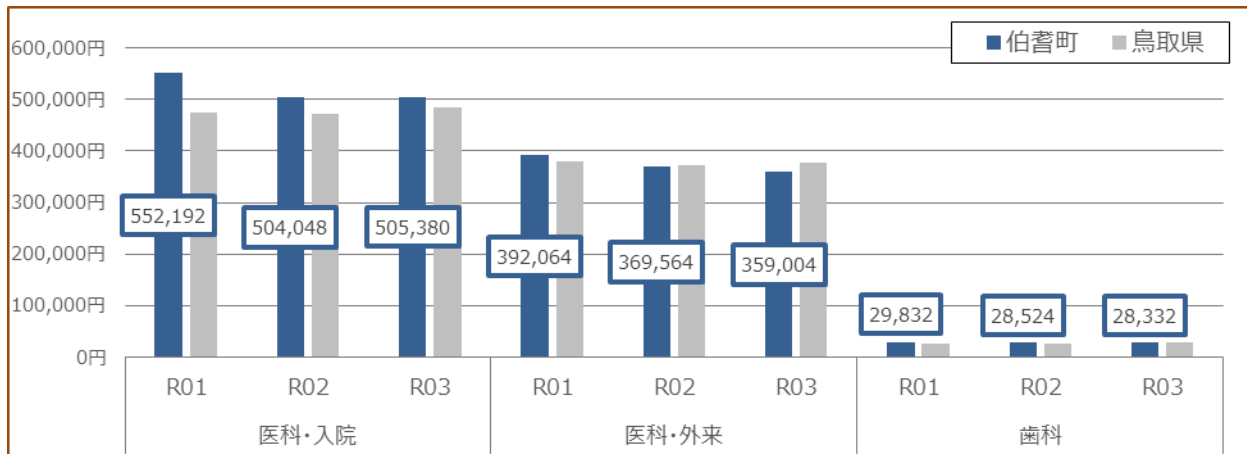
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,823	13	814	12	9,352	11	5,020	11
2	新生物<腫瘍>	42,284	1	22,460	1	37,550	1	34,536	1
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,741	14	621	14	219	16	687	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7,195	10	1,216	11	34,210	2	33,175	2
5	精神及び行動の障害	36,173	3	9,254	6	12,276	9	9,198	9
6	神経系の疾患	17,248	4	19,224	2	17,756	5	8,957	10
7	眼及び付属器の疾患	3,701	11	2,569	10	12,467	8	15,598	5
8	耳及び乳様突起の疾患	0	17	253	17	897	15	1,371	15
9	循環器系の疾患	40,165	2	18,272	3	32,595	3	25,458	3
10	呼吸器系の疾患	14,519	5	10,572	4	12,586	7	9,805	8
11	消化器系の疾患	11,557	7	7,682	7	15,317	6	11,715	7
12	皮膚及び皮下組織の疾患	848	16	698	13	3,924	12	3,972	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,792	6	6,716	8	10,647	10	17,434	4
14	尿路性器系の疾患	7,435	9	3,174	9	31,395	4	14,120	6
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	344	16	0	19	212	17
16	周産期に発生した病態	1,069	15	112	19	1	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	181	18	24	17	64	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	1,835	12	354	15	1,205	14	1,453	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,100	8	9,544	5	2,352	13	2,500	13
合計		209,483	-	114,061	-	234,774	-	195,275	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度～令和3年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	4,367	11	3,993	11	7,482	11	5,049	10
2	新生物<腫瘍>	84,414	2	40,949	5	103,593	1	29,890	4
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	3,712	12	2,792	12	2,160	15	1,070	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,019	14	1,671	15	50,176	4	41,346	3
5	精神及び行動の障害	64,266	3	32,976	6	7,936	10	4,956	11
6	神経系の疾患	40,428	7	47,185	4	18,836	9	23,135	7
7	眼及び付属器の疾患	2,819	15	2,639	13	25,749	7	21,828	8
8	耳及び乳様突起の疾患	689	16	133	16	1,003	16	1,031	16
9	循環器系の疾患	110,253	1	108,910	1	87,783	2	69,585	1
10	呼吸器系の疾患	62,683	4	24,624	7	26,940	6	11,039	9
11	消化器系の疾患	22,542	8	15,014	8	30,334	5	25,185	5
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,093	13	2,466	14	4,083	12	3,659	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	44,672	6	68,661	2	22,436	8	50,145	2
14	尿路性器系の疾患	22,225	9	14,517	9	54,833	3	24,306	6
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	0	17	0	18	0	18
16	周産期に発生した病態	0	17	0	17	0	18	0	18
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	0	17	175	17	45	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	6,460	10	6,183	10	2,295	14	2,418	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	47,742	5	60,102	3	3,977	13	3,457	13
合計		523,384	-	432,816	-	449,791	-	318,144	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度~令和3年度)

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	16,283
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,146
3	その他の神経系の疾患	11,676
4	その他の呼吸器系の疾患	10,891
5	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	10,587
6	虚血性心疾患	9,935
7	血管性及び詳細不明の認知症	7,805
8	その他の消化器系の疾患	7,493
9	その他の精神及び行動の障害	6,977
10	その他の循環器系の疾患	6,777

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	26,206
2	糖尿病	23,186
3	高血圧性疾患	15,098
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,065
5	その他の心疾患	11,519
6	その他の眼及び付属器の疾患	9,543
7	その他の消化器系の疾患	9,116
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,811
9	その他の神経系の疾患	8,766
10	ウイルス性肝炎	7,662

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	パーキンソン病	8,232
2	その他の呼吸器系の疾患	8,018
3	その他の神経系の疾患	7,643
4	骨折	7,561
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,398
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,248
7	脳梗塞	5,982
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	5,655
9	その他の消化器系の疾患	5,519
10	その他の心疾患	3,860

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	18,600
2	糖尿病	18,234
3	脂質異常症	11,893
4	高血圧性疾患	11,861
5	その他の眼及び付属器の疾患	11,360
6	その他の心疾患	9,975
7	腎不全	9,897
8	乳房の悪性新生物<腫瘍>	8,031
9	その他の消化器系の疾患	6,623
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,339

出典：KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	53,709
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	39,088
3	その他の呼吸器系の疾患	34,941
4	骨折	32,605
5	その他（上記以外のもの）	21,612
6	血管性及び詳細不明の認知症	20,521
7	脳梗塞	18,784
8	肺炎	18,318
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	17,968
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	14,327

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	49,280
2	その他の心疾患	49,091
3	腎不全	42,331
4	糖尿病	38,616
5	高血圧性疾患	25,637
6	その他の眼及び付属器の疾患	21,217
7	悪性リンパ腫	19,415
8	その他の消化器系の疾患	19,196
9	白血病	14,513
10	慢性閉塞性肺疾患	13,982

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他（上記以外のもの）	64,777
2	脳梗塞	54,530
3	骨折	54,390
4	その他の心疾患	39,385
5	アルツハイマー病	27,103
6	関節症	20,822
7	血管性及び詳細不明の認知症	17,917
8	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	16,938
9	その他の呼吸器系の疾患	14,692
10	骨の密度及び構造の障害	13,808

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	29,719
2	その他の心疾患	29,059
3	糖尿病	22,762
4	その他の眼及び付属器の疾患	17,996
5	腎不全	15,975
6	骨の密度及び構造の障害	15,511
7	脂質異常症	15,317
8	その他の消化器系の疾患	15,259
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	12,323
10	アルツハイマー病	11,569

出典：KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	15,678
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,488
3	その他の神経系の疾患	11,444
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	10,439
5	その他の呼吸器系の疾患	10,291
6	虚血性心疾患	9,259
7	血管性及び詳細不明の認知症	7,738
8	その他の精神及び行動の障害	6,914
9	その他の消化器系の疾患	6,701
10	その他の循環器系の疾患	6,587

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	23,461
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,498
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	5,183
4	ウイルス性肝炎	4,434
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,603
6	その他の神経系の疾患	2,044
7	その他の心疾患	1,703
8	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1,674
9	その他の消化器系の疾患	1,472
10	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,400

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	パーキンソン病	8,167
2	その他の呼吸器系の疾患	8,018
3	その他の神経系の疾患	7,600
4	骨折	7,002
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,179
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,790
7	脳梗塞	5,706
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	5,286
9	その他の消化器系の疾患	5,084
10	その他の心疾患	3,775

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	17,524
2	腎不全	9,092
3	その他の心疾患	5,540
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,896
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	2,183
6	その他の眼及び付属器の疾患	1,208
7	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1,131
8	白血病	1,039
9	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	999
10	白内障	887

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	50,081
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	37,081
3	その他の呼吸器系の疾患	32,696
4	骨折	30,497
5	血管性及び詳細不明の認知症	20,087
6	脳梗塞	18,034
7	肺炎	17,586
8	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	16,840
9	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	13,911
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,922

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	52,730
2	骨折	51,634
3	その他の心疾患	36,555
4	アルツハイマー病	26,397
5	関節症	20,171
6	血管性及び詳細不明の認知症	17,048
7	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	16,023
8	その他の呼吸器系の疾患	13,656
9	骨の密度及び構造の障害	12,762
10	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,829

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	34,075
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	27,862
3	悪性リンパ腫	18,507
4	白血病	14,470
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,019
6	その他の心疾患	3,254
7	その他の眼及び付属器の疾患	2,659
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,496
9	その他の呼吸器系の疾患	2,392
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	2,053

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	11,540
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,631
3	悪性リンパ腫	4,337
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	2,996
5	その他の眼及び付属器の疾患	1,756
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,278
7	白内障	452
8	屈折及び調節の障害	329
9	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	266
10	子宮の悪性新生物<腫瘍>	190

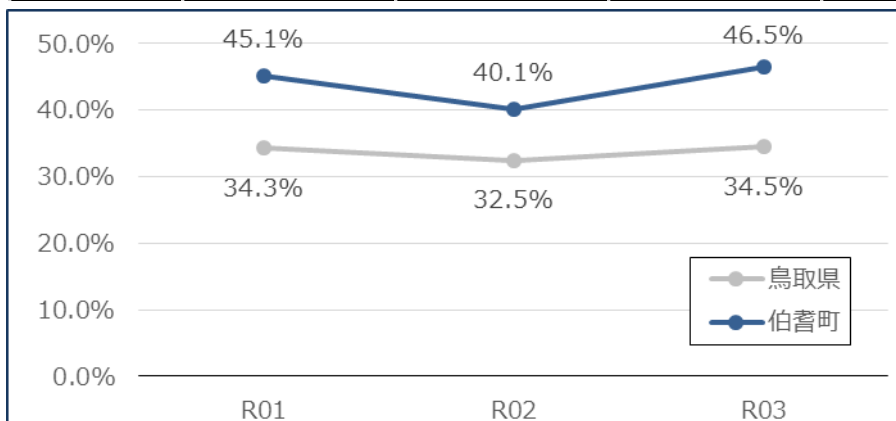
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

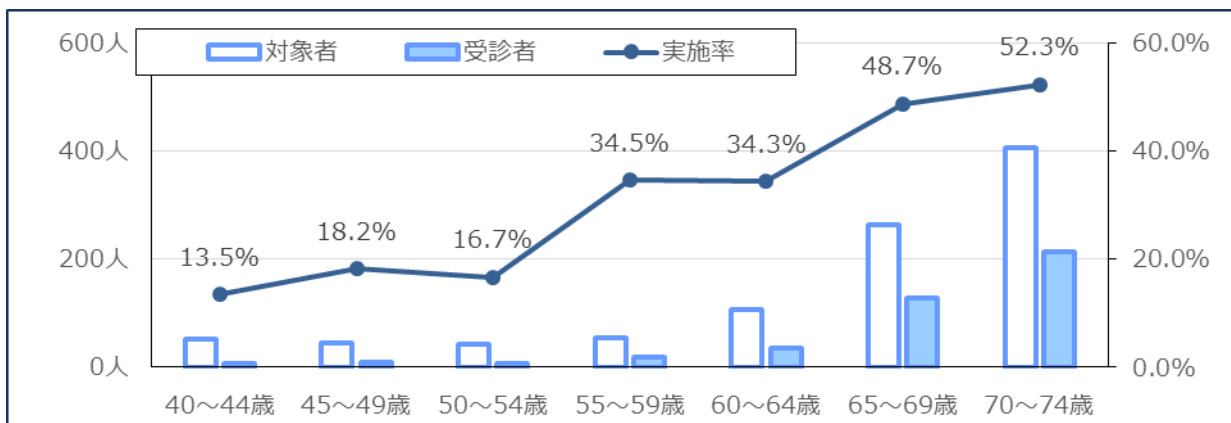
3. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

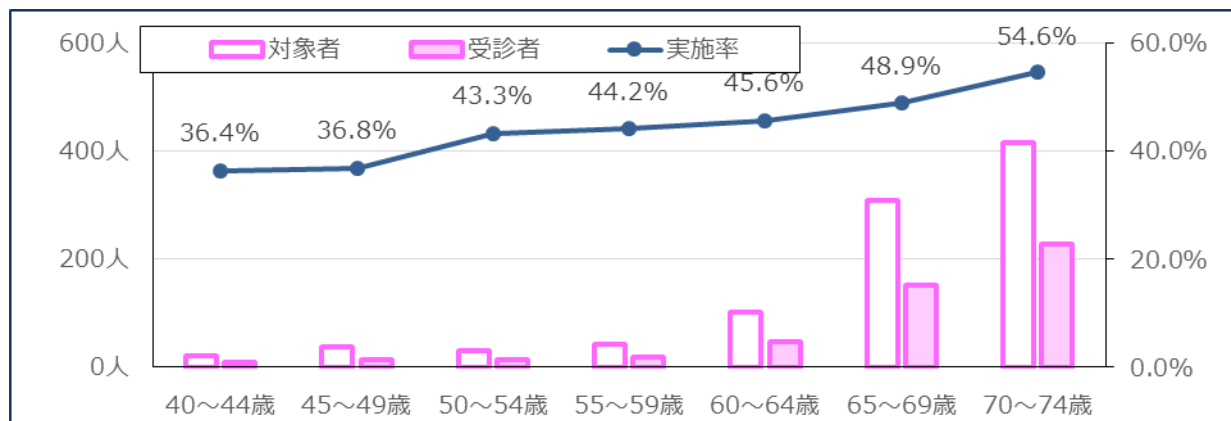
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	1,965人	886人	45.1%	34.3%	38.0%
R02	1,962人	786人	40.1%	32.5%	33.7%
R03	1,927人	896人	46.5%	34.5%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)



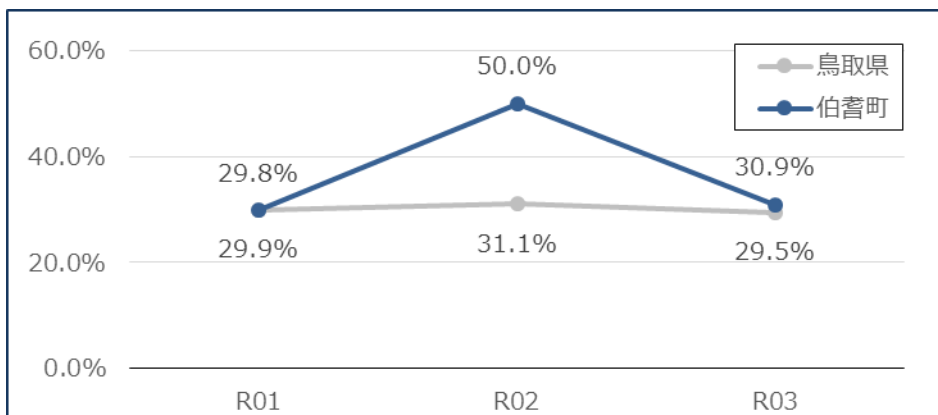
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)



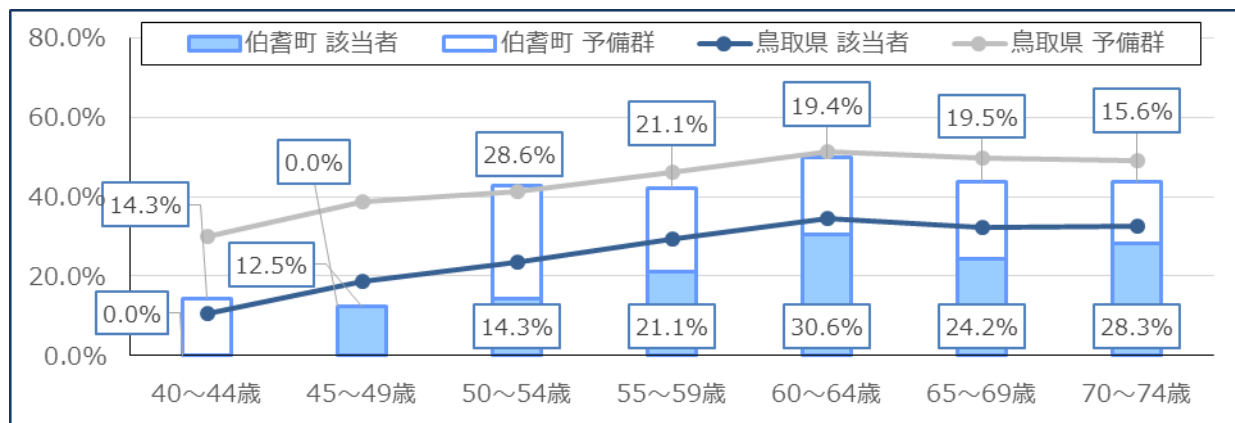
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

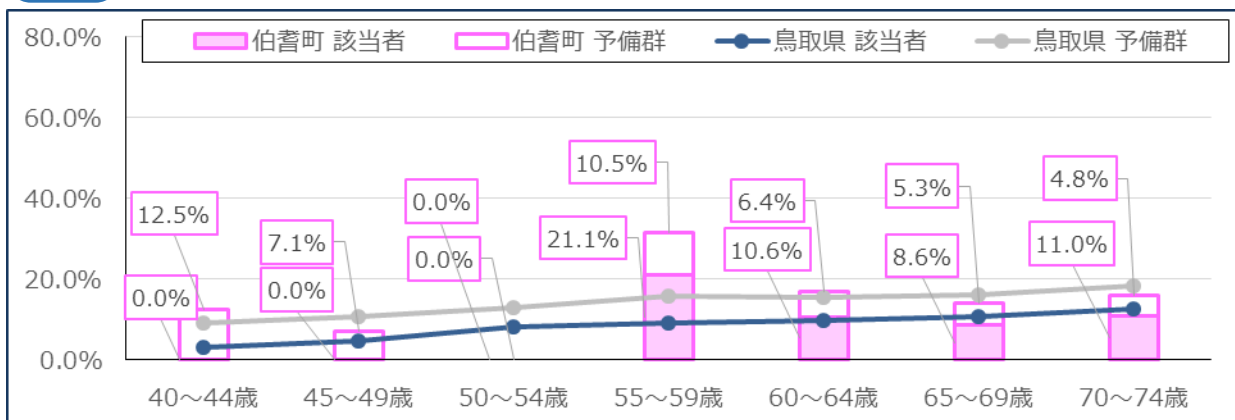
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	121人	36人	29.8%	29.9%	29.3%
R02	88人	44人	50.0%	31.1%	26.9%
R03	97人	30人	30.9%	29.5%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況（令和3年度）

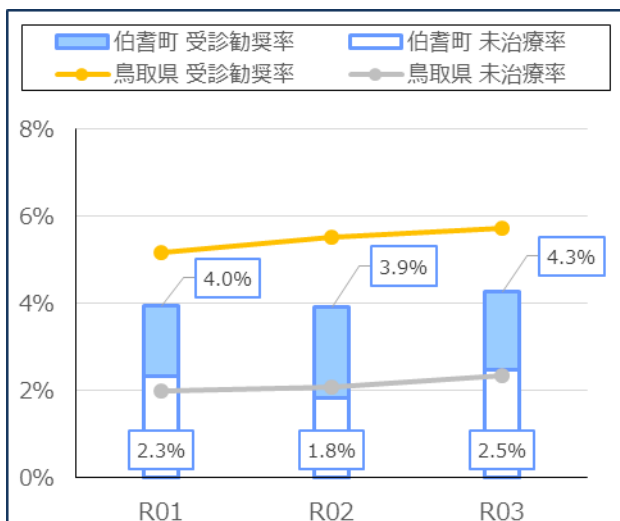
特定健診の質問票		男性		女性	
		伯耆町	標準化比	伯耆町	標準化比
服薬	高血圧症	38.8%	*83.7	30.4%	90.8
	糖尿病	9.4%	*70.7	8.1%	126.4
	脂質異常症	21.8%	83.2	28.8%	86.9
既往歴	脳卒中	7.8%	154.5	2.3%	95.7
	心臓病	8.5%	93.2	4.0%	99.0
	慢性腎臓病・腎不全	0.7%	61.5	0.0%	0.0
	貧血	3.6%	71.3	13.8%	99.0
喫煙	喫煙	21.6%	105.3	3.3%	64.3
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	35.7%	*81.0	25.9%	95.4
運動	1回30分以上の運動習慣なし	55.1%	99.6	60.9%	100.4
	1日1時間以上運動なし	67.9%	*141.3	71.6%	*150.7
	歩行速度遅い	55.6%	113.5	54.1%	108.1
食習慣	食べる速度が速い	27.0%	92.4	25.9%	109.8
	食べる速度が普通	63.3%	100.9	64.1%	93.2
	食べる速度が遅い	9.7%	120.5	10.0%	130.3
	週3回以上就寝前夕食	22.5%	120.0	13.0%	129.8
	週3回以上朝食を抜く	6.4%	*64.9	5.5%	82.0
飲酒	毎日飲酒	51.8%	*119.0	12.5%	113.5
	時々飲酒	19.2%	86.2	16.6%	*78.9
	飲まない	29.0%	84.9	70.9%	104.3
	1日飲酒量（1合未満）	37.0%	*77.5	86.6%	101.9
	1日飲酒量（1～2合）	37.7%	109.8	9.6%	79.7
	1日飲酒量（2～3合）	17.7%	123.4	2.4%	98.7
	1日飲酒量（3合以上）	7.5%	*215.7	1.4%	249.7
睡眠	睡眠不足	24.9%	118.2	26.0%	103.1
行動変容	改善意欲なし	39.8%	*122.9	27.9%	111.7
	改善意欲あり	25.3%	98.0	27.9%	96.4
	改善意欲ありかつ始めている	5.4%	*44.3	5.7%	*37.3
	取り組み済み6ヶ月未満	9.7%	124.3	14.2%	*146.8
	取り組み済み6ヶ月以上	19.9%	90.7	24.4%	115.0
保健指導	保健指導利用しない	73.0%	*114.2	69.5%	*115.1
口腔機能	咀嚼_何でも	76.9%	101.3	77.0%	96.3
	咀嚼_かみにくい	21.8%	95.4	23.0%	117.7
	咀嚼_ほとんどかめない	1.3%	106.5	0.0%	0.0
食習慣	3食以外間食_毎日	19.4%	*143.3	38.2%	*145.3
	3食以外間食_時々	52.8%	93.5	53.6%	91.1
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	27.8%	92.8	8.2%	*55.1

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

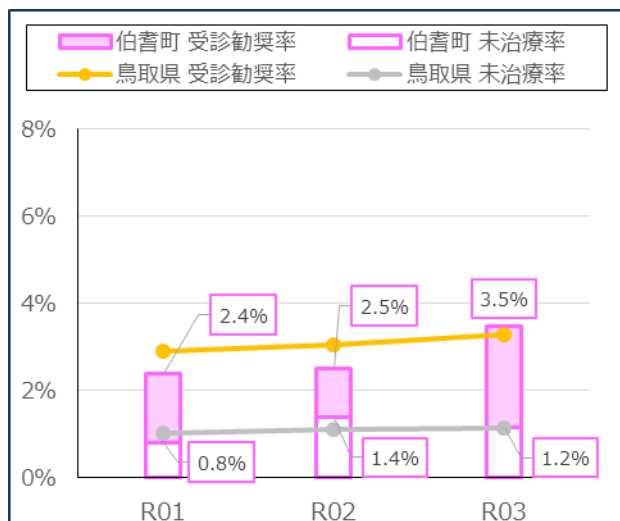
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

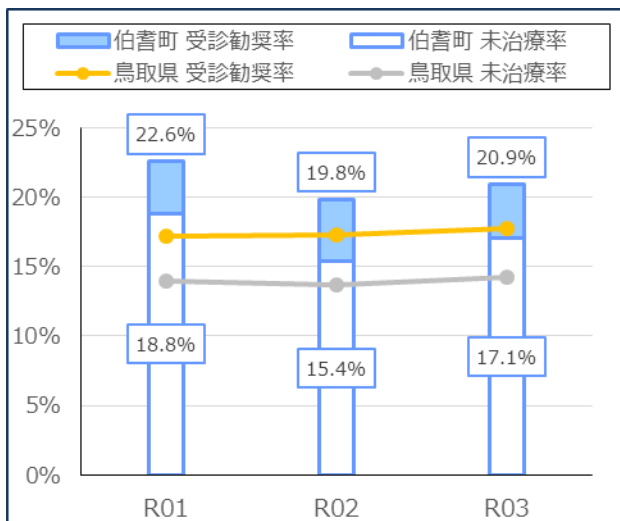
■【男性】（血糖）



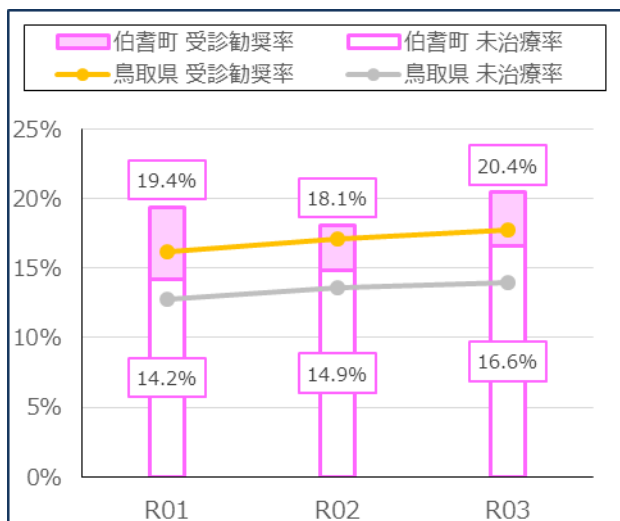
■【女性】（血糖）



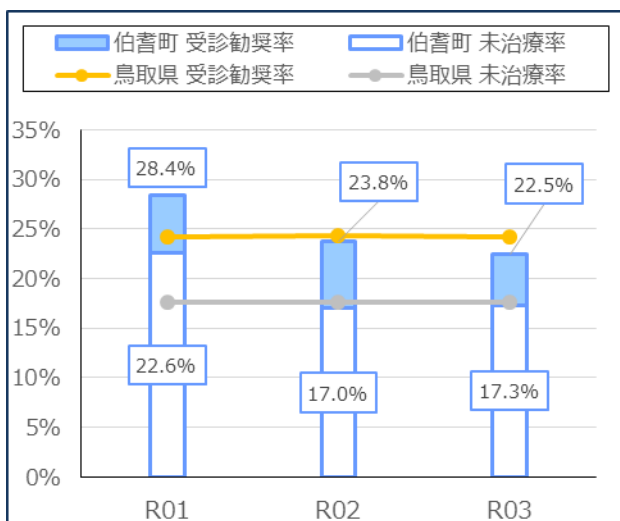
■【男性】（血圧）



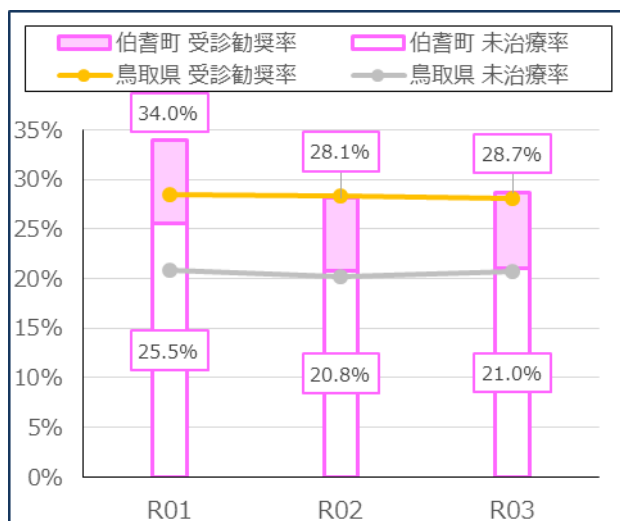
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

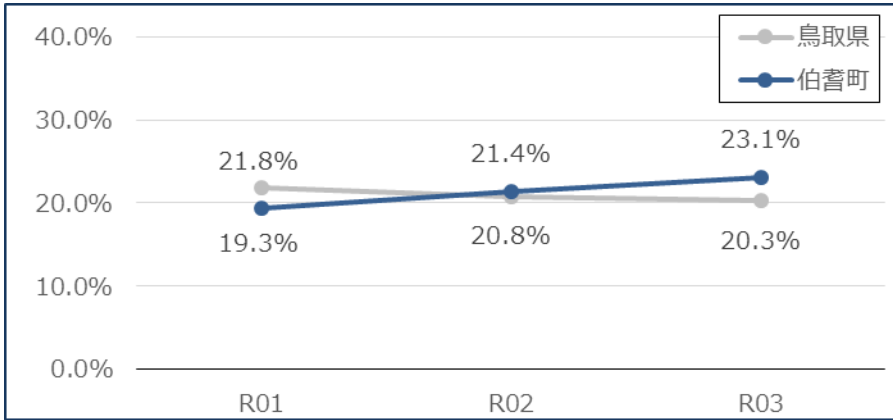


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率（令和3年度）

年度	対象者数	受診者数		（参考） 県実施率
		受診者数	実施率	
R01	2,157人	416人	19.3%	21.8%
R02	2,120人	454人	21.4%	20.8%
R03	2,121人	489人	23.1%	20.3%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 後期高齢者の質問票回答状況（令和3年度）

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		伯耆町	標準化比	伯耆町	標準化比
健康状態	よい	30.5%	111.2	19.9%	87.3
	まあよい	14.4%	77.7	14.8%	90.3
	ふつう	47.7%	105.9	57.8%	114.4
	あまりよくない	6.3%	79.3	7.4%	81.2
	よくない	1.1%	104.7	0.0%	0.0
心の健康状態	満足	54.0%	106.2	46.1%	100.7
	やや満足	40.2%	98.6	46.5%	103.7
	やや不満	4.6%	63.4	6.6%	80.6
	不満	1.1%	107.5	0.8%	67.3
食習慣	1日3食きちんと食べる	96.6%	101.9	98.0%	103.1
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	19.5%	75.2	25.0%	85.3
	お茶や汁物等でむせる	16.7%	86.4	18.0%	84.0
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	14.4%	125.9	12.9%	112.5
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	55.2%	97.3	69.5%	115.1
	この1年間に転んだ	16.7%	106.7	25.5%	*134.0
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	50.6%	*76.0	48.0%	*80.2
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	12.6%	80.8	12.9%	78.1
	今日の日付がわからない時あり	22.4%	94.9	23.9%	94.3
喫煙	吸っている	10.9%	127.7	0.0%	*0.0
	吸っていない	35.6%	*65.7	98.8%	104.4
	やめた	53.4%	*143.8	1.2%	35.4
社会参加	週に1回以上は外出	94.3%	104.4	92.2%	103.6
	家族や友人と付き合いがある	96.0%	104.0	97.7%	102.5
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	96.0%	102.2	95.7%	99.9

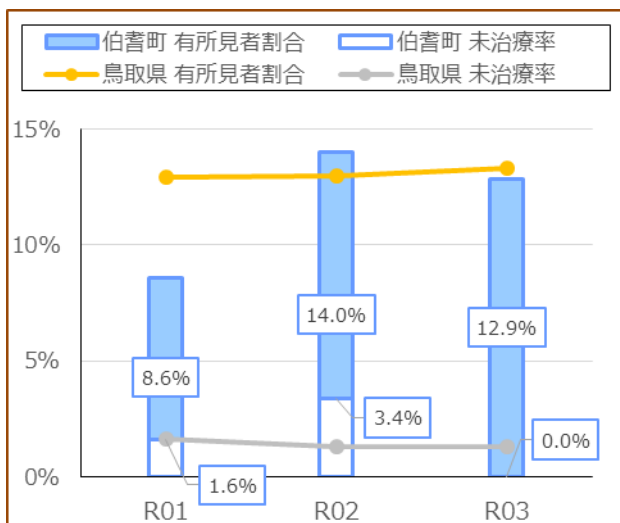
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

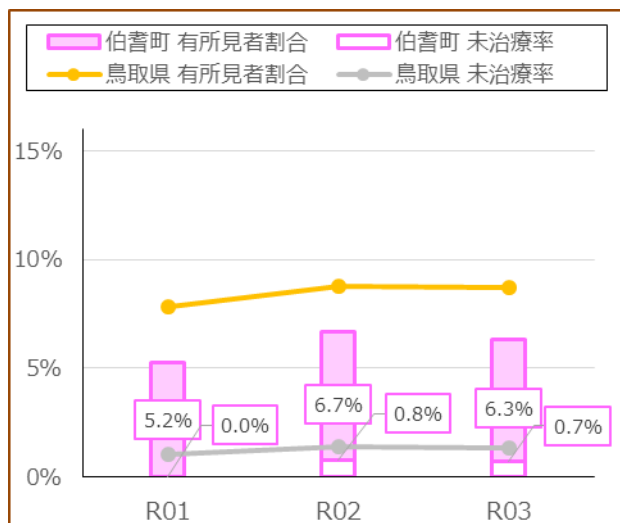
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

後期 健診有所見者および未治療者の割合

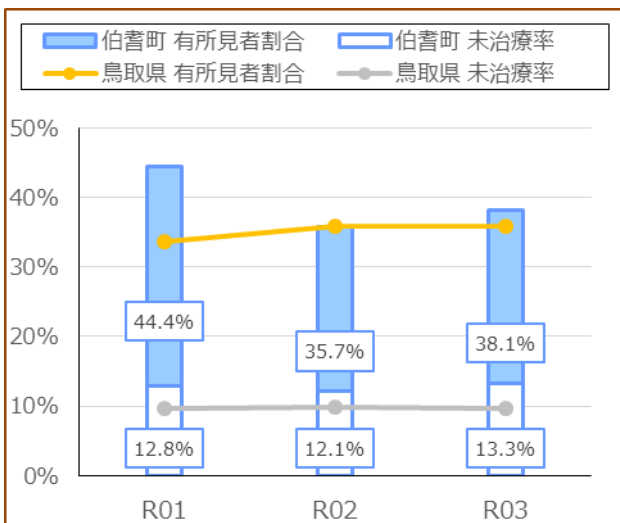
■【男性】（血糖）



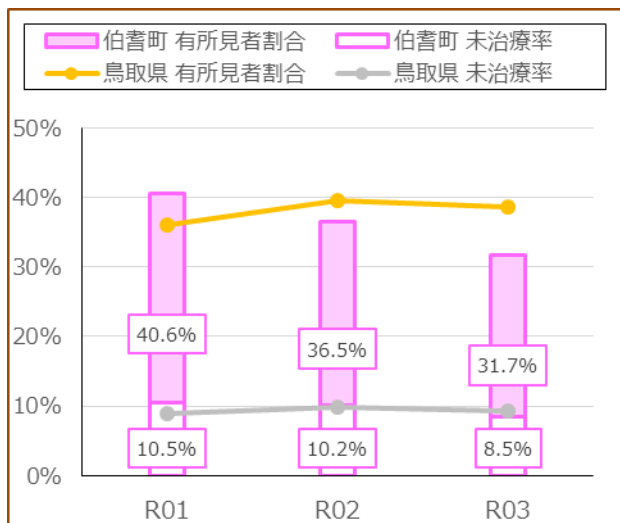
■【女性】（血糖）



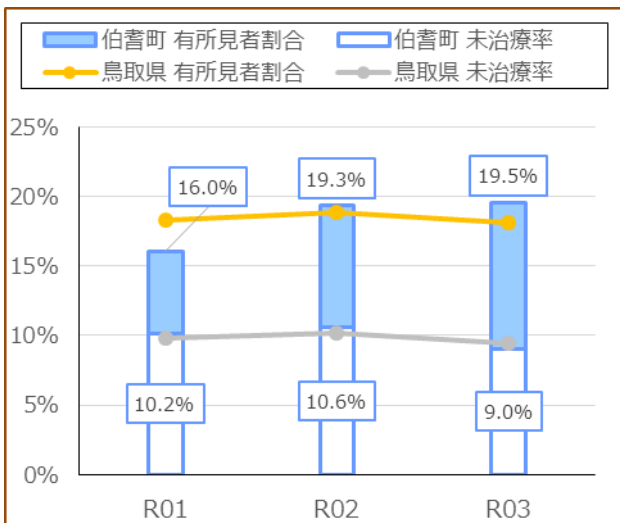
■【男性】（血圧）



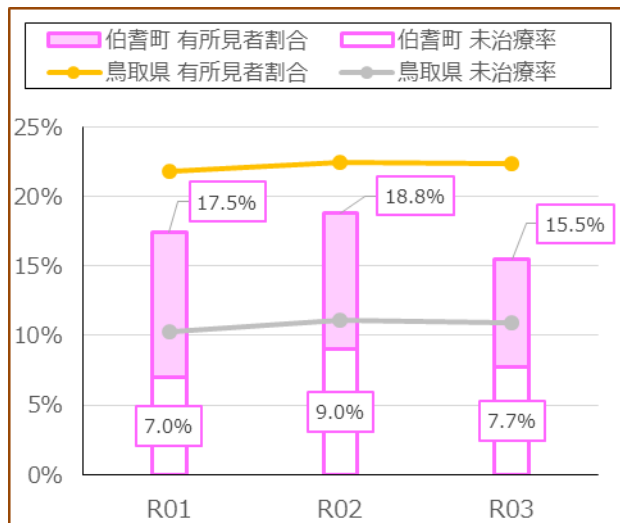
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



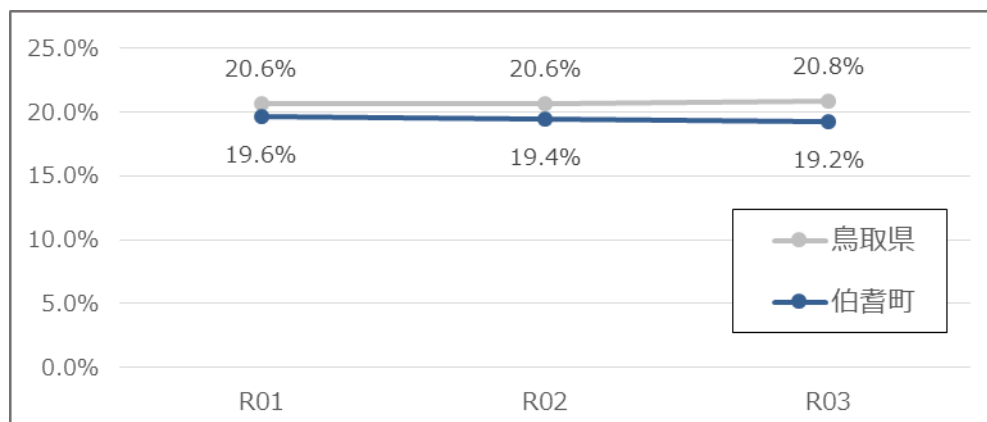
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

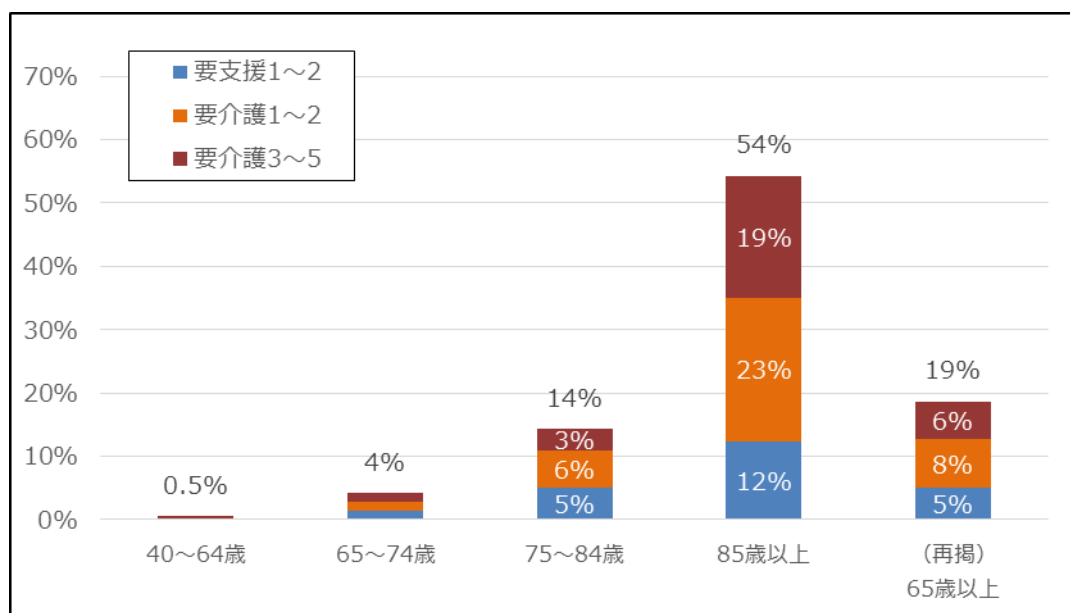
4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



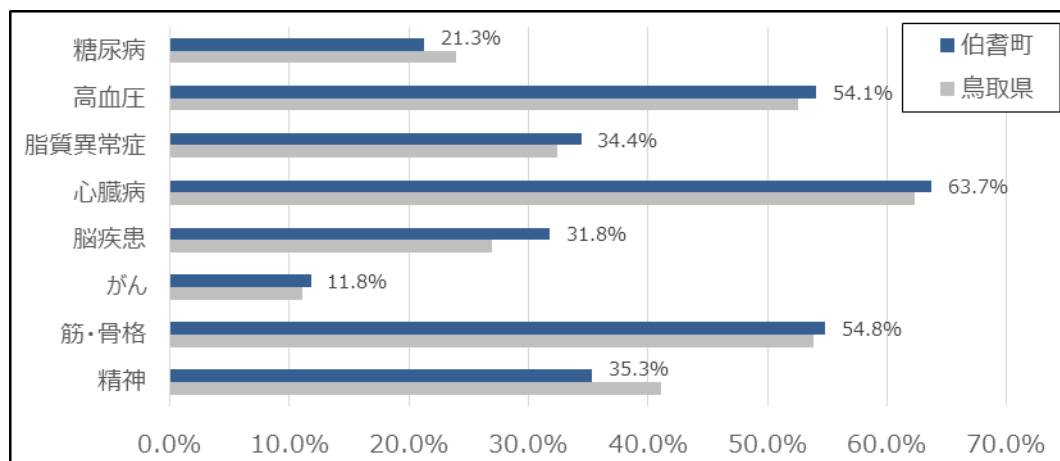
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 要介護認定率（年次推移）



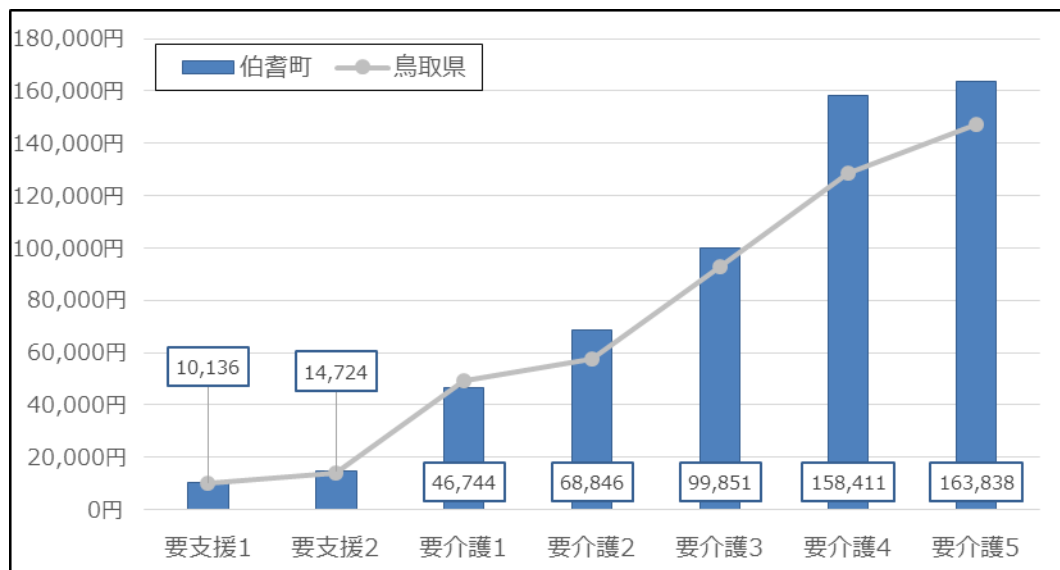
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和3年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況（令和3年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費（令和 3 年度）



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において、男女ともに循環器の入院、外来医療費ともに県平均より高い。(県P21、町P3) ・後期において、男女ともに新生物の入院外来医療費が県平均より高い。(県P22、町P4) ・国保において、男女ともに糖尿病の外来医療費が県平均より高く、後期の男性においても高い。 ・国保、後期において、男女ともに高血圧性疾患の外来医療費が県平均より高い。(県P23-24、町P5-6)
健康診査の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保、後期における健康診査実施率は県内でも上位に入り、3年連続受診者割合が県内で6番以内に高い。(県P48-49、P53-54) ・国保において、男女ともに血圧の受診勧奨値及び未治療率が県平均より高い。(町P12)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、過去3年間ともに県平均より低い。(町P15) ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護2～5で県平均より高い。(町P16) ・要介護認定者における、脳疾患の有病率が県平均より高い。(県P65)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保の特定健診の質問票の結果から“1日1時間以上運動なし”の人の割合が国と比較して多く(町P11)、後期健診の結果からも“ウォーキング等の運動を週に1回以上”身に付けている人の割合が国と比較して少ない。(町P13)また国保において、適切な運動習慣の人が県平均より少ないため、運動習慣に重点をおいた事業の推進が必要であると考えます。(県P77)